



# 平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年7月31日

上場会社名 フジ日本精糖株式会社  
 コード番号 2114 URL <http://www.fnsugar.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 櫻田 誠司  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部本部長 (氏名) 木船 亨  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-3667-7811

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	5,079	1.3	365	76.0	400	45.1	265	59.9
30年3月期第1四半期	5,012	0.7	207	9.5	276	17.7	165	4.6

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 423百万円 (24.0%) 30年3月期第1四半期 341百万円 (656.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	9.87	
30年3月期第1四半期	6.17	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	23,192	16,925	73.2
30年3月期	23,290	16,857	72.6

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 16,969百万円 30年3月期 16,899百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		11.00	11.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	0.9	580	8.4	650	13.9	400	20.3	14.90
通期	20,500	3.3	1,000	7.6	1,250	2.0	820	3.3	30.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	29,748,200 株	30年3月期	29,748,200 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	2,895,808 株	30年3月期	2,895,808 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	26,852,392 株	30年3月期1Q	26,852,417 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景に、雇用・所得環境が改善し、設備投資が増加するなど、景気回復が緩やかに持続しております。景気の先行きについては、米中貿易摩擦など国際情勢の不透明感はあるものの底堅い内需を背景に回復基調が続く見込みであります。

精糖業界においては、引き続き消費の減少傾向が続くなか、加糖調製品や異性化糖及び他甘味料の浸食など厳しい状況が続いております。

この様な環境下、当社グループでは、品質管理の徹底を図り、顧客満足度を高めるため、精糖は製品の安定供給に取り組み、機能性食品は高付加価値提案型の販売活動に引続き取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高5,079百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益365百万円（同76.0%増）、経常利益400百万円（同45.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は265百万円（同59.9%増）の増収増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 精糖

精糖事業においては、ゴールデンウィークの天候にも恵まれ、特約店向けの荷動きは好調に推移したものの、飲料、調味料など液糖の販売が減少したため、販売数量は前年同期を下回りました。利益面では製造加工コストの削減などに努めたため、増益となりました。

以上の結果、精糖事業の業績は、売上高2,878百万円（前年同期比7.2%減）、営業利益437百万円（同40.5%増）の減収増益となりました。

#### ② 機能性素材

機能性食品素材イヌリンについては、機能性表示食品及び低糖質素材としての評価向上や高付加価値提案の販売効果により新規採用件数は増加しましたが、販売数量は大きな伸長が見られず、前年同期に比べ若干の増収となりました。連結子会社ユニテックフーズ㈱は主力製品でありますゼラチン、ペクチンの販売が引き続き好調に推移し、増収となりました。

以上の結果、機能性素材の業績は、売上高1,987百万円（前年同期比14.9%増）、営業利益47百万円（前年同期比591.4%増）の増収増益となりました。

#### ③ 不動産

不動産事業の業績は、売上高153百万円（前年同期比0.8%増）、営業利益138百万円（同2.2%増）の増収増益となり、引続き安定収益確保に貢献いたしました。

#### ④ その他食品

その他食品事業につきましては、タイでの食品関連事業が中心であります。業績は売上高59百万円（前年同期比103.3%増）、営業損失22百万円（前年同期営業損失37百万円）の増収増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ0.4%減少し、23,192百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各財政状態の変動状況は、次のとおりであります。

### ① 資産

資産につきましては、流動資産で前連結会計年度末に比べ1.6%減少し、9,329百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少等によるものであります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ0.4%増加し、13,863百万円となりました。これは主に投資有価証券の増加等によるものであります。

### ② 負債

負債につきましては、流動負債で前連結会計年度末に比べ5.1%減少し、4,200百万円となりました。これは主に買掛金の減少等によるものであります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ3.1%増加し、2,067百万円となりました。これは主に「その他」に含まれる繰延税金負債の増加等によるものであります。

### ③ 純資産

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ0.4%増加し、16,925百万円となりました。これは主に時価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予測につきましては、平成30年4月27日付け公表の業績予測に変更はありません。

なお、業績予測につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,343,407	2,179,235
受取手形及び売掛金	2,806,196	3,002,432
有価証券	300,000	300,000
商品及び製品	2,055,612	1,970,069
仕掛品	131,970	117,134
原材料及び貯蔵品	700,988	680,135
その他	1,143,077	1,085,328
貸倒引当金	△4,708	△4,696
流動資産合計	9,476,545	9,329,639
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	809,036	797,479
機械装置及び運搬具(純額)	898,690	886,088
土地	2,527,435	2,527,435
建設仮勘定	90,750	36,823
その他(純額)	92,129	100,011
有形固定資産合計	4,418,042	4,347,837
無形固定資産		
のれん	253,842	226,844
その他	112,890	112,469
無形固定資産合計	366,732	339,314
投資その他の資産		
投資有価証券	7,000,310	7,178,459
関係会社長期貸付金	1,773,240	1,755,000
その他	270,421	255,524
貸倒引当金	△15,278	△12,835
投資その他の資産合計	9,028,694	9,176,148
固定資産合計	13,813,469	13,863,300
資産合計	23,290,014	23,192,939

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,460,091	1,358,937
短期借入金	1,809,568	1,828,171
未払法人税等	195,792	110,379
賞与引当金	118,123	57,723
その他	844,583	844,963
流動負債合計	4,428,159	4,200,175
固定負債		
長期借入金	548,097	541,361
退職給付に係る負債	18,251	10,861
資産除去債務	65,987	66,153
その他	1,371,962	1,448,676
固定負債合計	2,004,298	2,067,052
負債合計	6,432,458	6,267,228
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,524,460	1,524,460
資本剰余金	2,049,343	2,049,343
利益剰余金	11,743,913	11,645,107
自己株式	△717,035	△717,035
株主資本合計	14,600,682	14,501,875
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,255,650	2,416,356
為替換算調整勘定	73,507	80,905
退職給付に係る調整累計額	△30,555	△29,274
その他の包括利益累計額合計	2,298,602	2,467,987
非支配株主持分	△41,727	△44,152
純資産合計	16,857,556	16,925,711
負債純資産合計	23,290,014	23,192,939

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	5,012,582	5,079,016
売上原価	3,927,651	3,787,256
売上総利益	1,084,930	1,291,760
販売費及び一般管理費	877,283	926,367
営業利益	207,647	365,392
営業外収益		
受取利息	7,405	6,915
受取配当金	35,820	34,802
持分法による投資利益	10,408	15,835
その他	22,608	11,556
営業外収益合計	76,242	69,110
営業外費用		
支払利息	7,743	8,759
為替差損	-	21,882
その他	0	3,230
営業外費用合計	7,743	33,872
経常利益	276,146	400,631
特別利益		
投資有価証券売却益	-	15,403
特別利益合計	-	15,403
特別損失		
固定資産除却損	14	-
固定資産売却損	622	-
特別損失合計	637	-
税金等調整前四半期純利益	275,509	416,035
法人税、住民税及び事業税	79,155	121,216
法人税等調整額	41,691	35,029
法人税等合計	120,846	156,245
四半期純利益	154,662	259,789
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,036	△5,211
親会社株主に帰属する四半期純利益	165,698	265,001



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	154,662	259,789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	187,188	160,706
為替換算調整勘定	△2,802	1,317
退職給付に係る調整額	2,113	1,281
その他の包括利益合計	186,499	163,305
四半期包括利益	341,162	423,094
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	351,745	427,324
非支配株主に係る四半期包括利益	△10,583	△4,230

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結会計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

該当事項はありません。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,101,303	1,729,445	152,588	29,244	5,012,582	—	5,012,582
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,505	—	944	—	2,450	△2,450	—
計	3,102,809	1,729,445	153,533	29,244	5,015,032	△2,450	5,012,582
セグメント利益 又は損失(△)	311,161	6,941	135,396	△37,701	415,797	△208,150	207,647

(注) 1 セグメント利益の調整額△208,150千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発室に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,878,438	1,987,388	153,745	59,444	5,079,016	—	5,079,016
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,541	681	944	4,611	7,778	△7,778	—
計	2,879,980	1,988,069	154,689	64,055	5,086,795	△7,778	5,079,016
セグメント利益 又は損失(△)	437,046	47,991	138,351	△22,413	600,977	△235,584	365,392

(注) 1 セグメント利益の調整額△235,584千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発室に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。